

# AIJ年金消失

# どう穴埋め 基金苦慮

AIJ投資顧問による年金消失問題で、同社に資産運用を委託していた年金基金が損失の穴埋めなどの対応に苦慮している。解散を検討する基金があるほか、同社に対する損害賠償請求や刑事告訴を準備する動きも始まった。基金側からは「司法の場を含め、AIJの責任を明確にしてほしい」との声も上がっている。(4面参照)



証人喚問に臨むAIJの浅川社長(24日、参院財政金融委員会)

## 解散や賠償請求検討 「社長、責任明確に」

「AIJ投資顧問にかかる年金資産の投資について」。センサーを製造するメトロール(東京都立川市)の松橋卓司社長の元に2月末、同社が加入する厚生年金基金から文書が届いた。松橋社長はこの時、基金がAIJに資産の11%にあたる約28億円を預けていたことを初めて知った。

危機感を強めた松橋社長は基金の財務を専門家に依頼して分析。その結果、国から公的年金の一部を預かって運用する「代行部分」が大幅な積み立て不足になっていることが判明した。

「AIJ投資顧問にきた」として、ほかの加盟企業にも呼びかけて勉強会を開き、9月の解散申請を目指すという。約50社が加入する中部地方の年金基金はAIJと約10億円の投資一任契約を結んでいた。担当者

は「別の投資顧問についてもこれまで実態をよく把握していなかった」。現在、社内にも運用先を見直すチームをつくり、投

資顧問との契約を点検中。運用の実態や透明性を吟味するとい、内容によっては契約解除もあり得る」という。「腹が立つばかりだ。AIJの浅川和彦社長に司法の場で責任を取ってもらいたい」。関東の機械メーカー系年金基金などとして、損害賠償請求訴訟や刑事告訴を検討する基金や企業もある。都内の大手法律事務所はAIJ側との交渉を

「昨年、運用は順調だ」と説明を受けて安心していたのに……。小規模基金なので本当に困っている」と話す。

この基金は3月中旬までに、AIJを含む投資顧問7社との投資一任契約を解除したという。

「内容によっては契約解除もあり得る」という。「腹が立つばかりだ。AIJの浅川和彦社長に司法の場で責任を取ってもらいたい」。

「関東の機械メーカー系年金基金などとして、損害賠償請求訴訟や刑事告訴を検討する基金や企業もある。都内の大手法律事務所はAIJ側との交渉を

「AIJ投資顧問にかかる年金資産の投資について」。センサーを製造するメトロール(東京都立川市)の松橋卓司社長の元に2月末、同社が加入する厚生年金基金から文書が届いた。松橋社長はこの時、基金がAIJに資産の11%にあたる約28億円を預けていたことを初めて知った。

危機感を強めた松橋社長は基金の財務を専門家に依頼して分析。その結果、国から公的年金の一部を預かって運用する「代行部分」が大幅な積み立て不足になっていることが判明した。

「AIJ投資顧問にきた」として、ほかの加盟企業にも呼びかけて勉強会を開き、9月の解散申請を目指すという。約50社が加入する中部地方の年金基金はAIJと約10億円の投資一任契約を結んでいた。担当者

は「別の投資顧問についてもこれまで実態をよく把握していなかった」。現在、社内にも運用先を見直すチームをつくり、投

引き受ける委任状を約100の年金基金や学校法人から取り付けた。ただAIJの浅川社長は証人喚問で、受託した1458億円のうち残余資産は90億円ほどにとどまると答弁。民主党の検討チームは18日の中間報告原案で損失分を公的資金で救済しない方針を示しており、戻ってきておらず、あきらかに年金基金側も漂っている。